

発達障害児の将来を考える

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

梅永 雄二先生



【略歴】

慶應義塾大学文学部社会・心理・教育学科教育学専攻を卒業後、筑波大学大学院修士課程教育研究科を経て、兵庫・大阪・東京等で障害者雇用に携わる。明星大学人文学部にて講師・准教授、宇都宮大学にて教授を経て現職に至る。

発達障害のあるお子さんの中には、知的な問題はないものの読むことや書くこと、計算することといった特定の学習に困難を示す子、授業に集中できなかったり、衝動的に行動してしまう子、そして友だちと一緒に遊ぶことが少なく、クラス内で孤立している子など様々です。しかしながら、彼らも成長し、大人になると自立していかなければなりません。

よって本講義では、発達障害のあるお子さんが「大人になって幸せになるために」子どもの時から考えておくべきスキルとはどのようなものかについてまとめました。

配信方法

姫路市HPのリンクよりアクセスしてください



配信日時

2026年8月1日(土)8時から
～ 2026年8月31日(月)18時まで

備考

- ・本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。
- ・動画視聴に必要な通信料は、視聴される方のご負担となります。

お問い合わせ

姫路市こども未来局
こども育成部こども総務課
TEL：079-221-2386

主催：姫路市

提供：公益財団法人

明治安田こころの健康財団